



皆様から寄せられたバス・タクシーでの思い出エピソードをご紹介します

お仕事頑張ってるね??

生まれて初めてできた彼氏がバスの運転士でした。
バスに乗ってみたい?とICOCAをプレゼントしてくれました。
バスを運転する彼の姿は普段と違ってすごく**カッコよくてドキドキ**しました。
お仕事大変だと思うけど、無理せず頑張ってるね。

タクシーで試合へ

中学生の頃、バスケの試合に行く途中で母の車が故障してしまい、
途方に暮れていた私たちをタクシーが会場まで連れて行ってくれました。
不安な母娘の心を安心させようと楽しい話をたくさんしてくださった
ドライバーさんの笑顔は今でも忘れません。
タクシーがあって本当によかったです。



バス・タクシー思い出エピソード募集より
※レイアウトの関係上一部編集の上掲載しています

みんなで乗って、みんなで守ろう。山口県のバス・タクシー。

うれしい再会

次女の義父が亡くなり、広島に葬儀のため一泊し、帰宅しました。とても素敵な方だったので皆が悲しみました。新幹線から降り、バスに乗り遅れ、汗だくになり悲しい気持ちが重なりながらタクシーに乗り込みました。

女性の運転手さんでした。「〇〇ちゃんのお母さん？」と声をかけられました。

末っ子の同級生、一番楽しかった保育園時代のお母さんでした。小学校から別れてしまったので23年ぶりでした。会えて嬉しくて、彼女もそう言ってくださり、頑張っていれば良いことあるなって思いました。元気が出ました。また会えたらいいなと思います。



8年間、お世話になりました！

新社会人としてはじめての通勤の日から8年間、大変お世話になりました。私の特等席はバスの1番後ろの左側。仕事で上手くいかないことがあったときはいつも1番後ろの席で泣いていました。何となく家族の前では泣きたくなかったので、今思えばバスに乗っている時間が自分にとってはとても大切な時間でした。お礼も言えないまま引っ越してしまいましたが、今回の企画をチラシで知りました。中央線のバスの運転手の皆さん、毎日安全運転で職場に届けてくれてありがとうございます。すっかり中堅の社会人で毎日頑張っています。

繰り返しによるご縁

4月から部署が変わり、毎日タクシー帰りの日々が続きました。予約もせずに車内に入るとアロマの香りに癒されたのが最初の記憶。運転手の名前は聞かなかったがその後も繰り返し同じタクシーに乗っていることに気づき会話をするようになり、今ではお互い何も言わずとも自宅まで送ってくださる運転手にいつも感謝しています。

繰り返しによるご縁を何気ない日常で感じて、今でもよく利用させてもらっています。



安心したあの日

毎日通勤でバスを利用しています。いつもおとなしくバスに乗ってくれる一歳半の娘が色々な方法であやしてもその日はなかなか泣き止みませんでした。他の乗客の方に迷惑になるのではと思い、降りるバス停ではなかったのですが仕方なく降りようとしていたところ、運転手さんがバスを停めて我が子の体調や私のことを心配してお声がけいただきました。

あの日、「大丈夫ですよ、赤ちゃんは泣くのが普通ですから。」と言っただけでとても救われました。なかなか泣き止まない娘を抱えてどうしようと思っていたので、涙が出るほど嬉しかったし、安心しました。あの時はありがとうございました！！

今、公共交通の担い手が必要とされています。

バス・タクシーの運転士として皆様と新たな思い出を作ってみませんか。